



ONE FOR ALL ALL FOR ONE !! 女子バスケットボール部

女子バスケットボール部はみんな仲が良く元気なチームです。練習では自分の課題を見つけて改善したり、チームの目標達成に向けて連携を磨いたりしています。

総体では、これまでの練習で身に付けた技術を発揮して試合をすることができました。惜しくも目標を達成することはできませんでしたが、みんなで1つの目標に向かい頑張れたこと、最高の雰囲気ですべてをできたことに誇りをもっています。後輩のみんなにも目標に向かって頑張ってもらいたいです。

主将 戸澤 姫那

ムチューデントの 撮影者 (六郷高校写真部)

いがらし まお
左：2年 五十嵐 麻央
すだ もな
右：3年 須田 百菜



議会のうごき



6月2日から10日間の日程で、6月定例会を開きました。補正予算5件、条例改正2件、その他6件を審議し、すべて原案のとおり可決しました。6月10日の一般質問には議員5人が登壇しました。

臨時会 (4月30日)

暮らし・建設

子育て

契約 旧六郷わくわく園跡地等の宅地工事など締結

旧六郷わくわく園跡地等宅地造成工事と、子ども子育て支援拠点施設の設備工事の契約が締結されました。

また、子ども子育て支援拠点施設に設置される大型遊具等も契約が締結されました。

事業名	契約額
旧六郷わくわく園跡地等宅地造成工事	6490万円
子ども子育て支援拠点施設電気設備工事	9075万円
子ども子育て支援拠点施設機械設備工事	8030万円
子ども子育て支援拠点施設用大型遊具等	4565万円



旧六郷わくわく園跡地等宅地分譲後のイメージ

臨時会 (5月26日)

子育て

契約 子ども子育て支援拠点施設の建築工事を締結

子ども子育て支援拠点施設の建築工事の契約が締結されました。

1回目の入札は不調に終わりましたが、設計内容を変更して行った2回目の入札で成立しました。(新築工事費 5億1480万円)



完成イメージ

定例会 (6月)

暮らし・建設

農業

商工観光

教育文化

行財政全般

予算 定額減税の不足額給付にかかる費用などを計上

一般会計に「定額減税不足額給付事業費」が計上されました。

令和6年度に実施された定額減税と補足給付金の不足額を現金で給付するものです。約2500人を対象に、7月下旬の給付開始を予定しています。

主な事業は次のとおりです。

【農業関係の補助金】 麦・大豆の生産技術向上事業を支援、さつまいもメガ団地の収穫用コンテナ購入を支援、スマート農業の導入等を支援、営農継続支援事業を支援

【建設関係の事業費】 旧六郷わくわく園跡地等の宅地造成地にかかる上水道利用の調査(3号)、六郷中央通り線の設計、関田円型分水工入口看板の製作

【その他】 酒米高騰の影響を受けている製造業者に補助金(4号)、**家庭用防犯カメラの購入に補助金**、など。

令和7年度 補正予算

会計名	補正総額	補正後累計
一般会計	930万円	120億9404万円
国民健康保険特別会計	6700万円	21億1412万円
水道事業会計 収益的支出	△130万円	3億8066万円

まちの声

しまつりゅうこ
嶋津電子さん
(元本堂南部)



毎日のように闇バイト強盗事件のニュースが流れ、他人事ではないと恐怖を感じていました。

今回、個人の防犯カメラ設置への支援が決まり、防犯意識や犯罪抑止効果が高まり、安心・安全に生活できるのではないかと期待します。

予算 旧六郷わくわく園跡地等の上水道利用に調査費

町が宅地を造成して分譲する「旧六郷わくわく園跡地等」で上水道の利用を検討する調査委託料として77万円が計上されました。

宅地造成地は、上水道のない地下水利用区域にあります。近隣住民が行った水質検査で基準値を超えている項目があったとの情報が寄せられたため、上水道の布設を検討することになりました。

町の説明に対して、議員から多くの質疑があり、2人が反対討論を行いました。

反対討論

【熊谷（良）議員】過去の水道加入意向調査では、地下水の安全性に関する説明はなかった。六郷にとって大切な地下水を守るため、宅地造成地以外も水質調査を実施すべきだ。水道布設ありきの予算には反対する。

【村田議員】一住民が行った水質検査の結果だけで上水道を検討するのは、信憑性に向け、不信をとまなう。この段階で反対しておかなければ、布設にかかる費用が無駄になる。



開発中の宅地造成地

採決結果 第7回議会定例会 (6/11)

◎議案第39号 令和7年度美郷町一般会計補正予算第2号

○：賛成 ●：反対

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	議決結果
議員名	熊谷隆一	村田薫	鈴木正洋	藤原政春	高山茂雄	高橋邦武	深澤均	伊藤福章	高橋正和	泉美和子	深沢義一	熊谷良夫	澁谷俊二	長谷川幸子	鈴木良勝	森元淑雄	
	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	

採決で賛否が分かれた議案を掲載しています。議長は採決には加わりません。

主な質疑と答弁

問 水質検査の結果を、地域住民と議員に提供してほしい。

答 住民が行った水質検査は、公的機関による信用できる内容だが、個人情報保護の観点から、結果を公表することは差し控える。

問 「六郷地区の水道加入意向調査」で「一部地域だけの水道布設はしない」としていた方針を変更するのか。近隣区域にも水道を引いた方が、投資効率の観点などから優れているのでは。

答 令和2年の調査によると、この区域の水道加入希望者は10%台と低調だった。宅地造成地では、水道への加入が前提になることから、当地に限定して布設することとしたい。

問 宅地造成地で、地下水の試掘調査はしたのか。深さ50mほどの井戸を掘り、簡易水道を整備する方法もあると思うが、どうして上水道なのか。

答 地下水の試掘調査はしていないが、文献調査では、地下20m付近に水脈があるという結果だった。水量もさることながら、水質に100%不安がないとは言い切れないため、上水道とした。水道管は、近くにある中央ふれあい館から延長することを予定している。

定例会 (6月)

商工観光

予算 酒米高騰、日本酒・味噌の製造業者を支援

「令和の米騒動」の影響で酒米が高騰していることを受け、町内で日本酒・味噌等を製造している事業者に、経営の安定を支援する補助金が交付されます。

補助の内容は、令和7年度の仕入れ1俵あたり2千円、1事業者の上限は200万円。全体では1500俵を見込んでいます。

「米菓子に使う加工用米の価格も2割以上あがっている。町内の菓子店も支援の対象にできないか」という質疑に対しては、「**日本酒と味噌は、美郷コレクションに認定している製品。限られた財源の中、特産品を支援する観点であることに理解を**」という答弁がありました。



日本酒は美郷町の特産品

議会活動

議会

改革 「趣旨採択」 やめます、請願・陳情の審査方法

請願・陳情の審査方法について協議し、今後は「趣旨採択」を使用しないことに決めました。

「趣旨採択」とは、内容の含意は妥当でも、実現性の面で確信が持てない場合に採られる決定方法です。これまで慣例的に用いられてきましたが、『地方議会運営事典』には「便宜的な処理方法であり、濫用してはならない」と明記されています。

請願・陳情の審査結果は、「**採択**」「**不採択**」か「**継続審査**」のいずれかとなります。「採択」された場合は、関係機関に意見書が提出され、政策等への反映が検討されることとなります。「不採択」の場合、意見書の提出はありません。

請願・陳情の審査結果

年	採択	趣旨採択	不採択
令和4	6	1	5
5	10	4	2
6	8	0	6
7	2	2	0

【議会意見交換会】
4月30日

議会活動

商工観光

研修 「ご縁」を大切にした企業誘致と地域活性化

BABAME BASE（五城目町地域活性化支援センター）は、廃校になった旧馬場目小学校を活用したシェアオフィスです。多彩な業種のチャレンジと町外から来る人々のご縁により、地域の中と外をつなぎ、分野を超えた交流・共創を図っています。

最初は3社の入居。現在15社となり、これまで延べ43社が入居。その中から町内で起業した会社は3社あります。

ご縁を大切にしていくなかで、**町のファンが増加し、子育て世帯や起業家人材の移住も増えている**とのことでした。



【視察研修】

4月18日・五城目町

一般質問 (6月定例会)



みかさわ ひとし
深澤 均 議員

子育て

問 子ども激減に危機感、 対策は

答 さらなる支援策の充実を期す

議員 子どもの出生数が激減している現状に強い危機感を覚える。令和7年度の予測は50人で、10年前の125人に比較して6割減少である。

子どもの減少は町の生活基盤の縮小に繋がり、高齢者の安心・安全な暮らしにも直結する重大な課題と考える。

今を生きる私たちは、住みよい町を未来に繋げるため、精一杯の努力と挑戦が不可欠だ。給食費や教育費の負担軽減や、入学祝い金を高校まで拡大するなど、子育て世帯の経済支援を町全体で行うべきと考える。

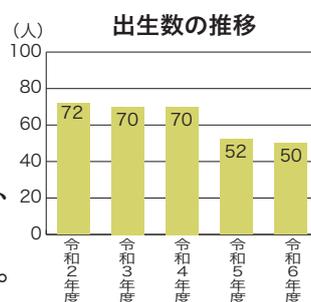
安心して子どもを産み育てられる町を目指して、町長のリーダーシップに期待するが、対策は。

町長 本町における出生数は令和4年度70人、5年度52人、6年度50人と減少している。

少子化の原因については、経済的負担だけでなく、生き方や働き方も関連する幅広い視点が求められるものと考ええる。こうした状況を踏まえると、将来に影響を及ぼす少子化問題に、自治体の経済的支援策は否定しないが、国全体の抜本的な支援強化が求められる段階にある。

まずは小学校の給食費無償化実施に合わせた中学校における実施の検討、妊婦に対する新たな支援策充実などの検討を深めていく。

引き続き少子化への歯止めを目的とした支援のあり方について、できる限り深く考えていく。



一般質問 (6月定例会)



いずみ みわこ
泉美和子 議員

福祉健康

子育て

問 高齢者世帯へ エアコン購入費助成を

答 令和7年度に限る支援を検討

議員 最近の夏は異常気象による猛暑で、熱中症による健康被害が深刻化している。熱中症対策として、高齢者等を対象に、エアコン購入・設置の費用を助成する自治体が増えている。町でも実施すべきでないか。

町長 熱中症対策を図りながら省エネにも資するよう、令和7年度に限り、国の交付金を活用したエアコン導入支援策を検討し、近く具体化する。



エアコンで熱中症対策を

「こども誰でも通園制度」の対応は

議員 令和8年度から全自治体で実施することとなっている「こども誰でも通園制度」についての見解と、条例制定時期を含めた今後の流れは。

町長 在宅で子育てをする世帯の子どもが、同年齢の子どもたちと触れ合ったり、一緒に遊んだりする機会を得られにくくなっている。家庭と異なる経験や家族以外の人と関わることで、子どもの心身の穏やかな成長や発達に良い影響を与えることが、本制度には期待されている。

新たな条例制定については、令和7年度末まで確実に整備していく。

また、本制度は、全自治体共通の利用システムにより、利用調整が図られることになっており、現在、そのシステム導入に関する検討、調整を行っている。

一般質問 (6月定例会)



たか はしくに たけ
高橋邦武 議員

行財政全般

暮らし・建設

【他の質問】

- ・住民サービスの向上
- ・デジタル外部人材の活用

問 庁内にタブレット端末の導入を

答 導入時期の追記を検討

議員 ペーパーレス化の推進のため、町DX推進基本計画アクションプランに、議会を含む庁内にタブレット端末を導入することを明示できないか。

町長 現時点では、財務会計、文書・庶務・備品管理の各事務の電子決裁と、庁内会議のペーパーレスを実施している。

タブレット端末を含む必要な電子機器は、業務目的と内容に応じた選択が必要となるため、特定の電子機器の導入については、アクションプランへの記載をあえて見送った。

議会部局と町長部局が同一歩調で進めることを前提に、導入や運用に伴う費用と効果を精査しながら、アクションプランへの導入時期の追記を検討していく。

人にやさしいデジタル社会を

議員 デジタルデバインド（格差）の解消のため、スマホ教室やデジタル講習会のほか、活用不安のある町民の相談に対応する方策など、人にやさしいデジタル社会をどのように実現するのか。

町長 希望する町民を対象に、スマートフォン基礎教室を開催し、デジタル機器に対する距離感を縮めてもらうほか、携帯電話事業者が行う無償の講習会に参加し、学ぶ機会を求めてもらう。

各行政区におけるデジタル体験は、希望がある場合に職員の派遣を検討していく。

デジタルの活用不安のある住民の相談には、企画財政課が窓口となって対応していく。



スマートフォン基礎教室

一般質問 (6月定例会)



は せ がわ ゆき こ
長谷川幸子 議員

福祉健康

子育て

問 5歳児健診の導入を

答 令和8年度から実施する方向

議員 早期に子どもの発達障害を認知し、適切な支援や療育につなげることができる5歳児健診の導入を。

町長 5歳児健診については、医師確保のための調整や、必要な支援につなげる関係機関との協力構築など、多岐にわたる調整等が必要である。医師会が令和8年度から5歳児健診に協力できるよう各般の検討を進めているので、町としても準備を進めていく。

また、まずできる対応として、令和7年度から新たに町こども家庭センターにおいて、発達が気になる5歳児と保護者を対象とした幼児教室を6月から毎月1回開催し、専門講師や保育士から育児に関する情報や対処の仕方などを伝える取り組みを始めている。

安心して搾乳できる環境づくりを

議員 授乳室で搾乳もできることについて、一般の理解が進んでいない。必要な方が安心して搾乳できる環境づくりに取り組むべきではないか。

町長 授乳室に「搾乳」の表記も行うとともに、搾乳器や保存容器を置けるテーブルなど搾乳に適した備品を用意し、衛生面にも気を配りしやすい環境を整えていく。

民間施設に対しては、こうしたニーズを理解してもらうとともに、授乳や搾乳の環境整備への配慮を伝えていく。



授乳室で搾乳も

一般質問 (6月定例会)



鈴木正洋 議員

暮らし・建設

問 公共交通グランド デザインの策定を

答 交通事業者との意見交換から始める

議員 全国的に見て、路線バスの廃止は増える一方だ。路線がなくなる前に、公共交通の将来像を考えておく必要がある。町の「背骨」となる「千畑・六郷・仙南」を一気通貫で結ぶコミュニティバスを走らせ、公共交通の幹線とすべきではないか。公共交通のグランドデザインを描く時期が来ていると感じているが、町の考えは。

湧太郎の
前を走る
路線バス



町長 民間事業者の路線見直しを含む、町の未来を見据えたグランドデザインの策定と、それに基づく公共交通体系の構築は、現在の乗合タクシー制度を根幹から見直すことになり、かなり難しい。コミュニティバスの運行も、現実的ではないと認識している。町内利用者の利便性向上を意識し、まずは交通事業者の事業見通しや課題などについて意見交換するところから始める。

路線バス利用ガイドの配布を

議員 路線バスに関する情報がなく、移動手段としてバスの利用を思いつかない人もいます。バスと乗合タクシーの停留所と時刻の情報をまとめたガイドブックを作成し、配布してはどうか。

町長 町内の公共交通には、路線バスのほか鉄道などもある。公平性の観点から各事業者の情報を網羅すると、煩雑で分かりづらい冊子となり、都度の修正も必要となるため、配布は難しい。

クイズ

リニューアルした議会だよりは
年 回発行

○の中だけお答えください

応募方法

必要事項（氏名、住所、年齢、クイズの答え、アンケート）を記入のうえ、はがきかメールにてご応募ください。正解者の中から、抽選で粗品を差し上げます。（若干名、18歳以下優先枠あり）

当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

応募の注意

- ☆応募専用はがき：85円切手を貼ってください。
- ☆官製はがき：アンケートも忘れずにご記入ください。
- ☆応募はお一人様1通とさせていただきます。

あて先

〒019-1541 美郷町土崎字上野乙170番地10
美郷町議会事務局 議会だより係
議会事務局メールアドレス
gikai@town.misato.akita.jp

締切日 令和7年8月31日（当日消印有効）

クイズの答え

問

リニューアルした議会だよりは
年 回発行

議会に関するアンケート

問1 議会を傍聴したことがありますか？

- ① ある ② ない

どちらかに○印をお願いします。

問2 リニューアルした紙面はどうでしたか？

感想等自由記載欄

議会メモ

掲載記事以外の議案等 (主なものを抜粋)

●「臨時会」(4月30日)

条例

- ・美郷町税条例の一部改正
- ・美郷町国民健康保険税条例の一部改正

●「6月定例会」

条例

- ・美郷町後期高齢者医療に関する条例の一部改正
- ・美郷町布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正

陳情

- ・ゆたかな学びの実現及び教職員定数改善並びに義務教育費国庫負担割合引き上げをはかるための、2026年度政府予算に係る意見書採択の陳情
⇒採択し、関係機関に意見書を提出
- ・再審法改正(刑事訴訟法の一部改正)の意見書の採択を求める陳情書
⇒採択し、関係機関に意見書を提出

議会定例会 傍聴にお越しく下さい

会期

8月29日(金)~9月9日(火)

日時	会議等の内容
8月29日(金) 午前10時	議長の諸般の報告 町長の招集あいさつ 請願・陳情上程(委員会付託) 認定議案上程 (令和6年度決算認定議案説明) 議案上程・審議(質疑~討論~表決)
9月3日(水) 午前10時	議案上程(説明) 令和6年度決算総括質疑
9月8日(月) 午前10時	一般質問
9月9日(火) 午前10時	議案審議(質疑~討論~表決) 付託議案審議 (委員長報告~質疑~討論~表決)

✂ きりとり線

郵便はがき

85円切手を
貼って下さい



019-1541

美郷町土崎字上野乙 170-10
美郷町議会事務局

議会だより係

ふりがな 氏名		年齢	歳
住所	〒		
電話番号			

きりとり線

活動記録

- 4/18 議員先進地視察研修
- 4/30 臨時会
議会運営委員会
- 5/9 総務産業常任委員会(所管事務調査)
- 5/14 議員行政視察研修(~16日)
- 5/26 臨時会
全員協議会
議会運営委員会
議会広報常任委員会
- 6/2 定例会(~11日)
- 6/5 総務産業常任委員会
- 6/5 教育民生常任委員会
- 6/11 議会運営委員会
- 6/26 議会広報常任委員会



「みさと議会だより」次回85号は9月1日の発行です。